

支給要件確認申立書 ( 人材開発支援 助成金)

事業主記載事項	※1 確認欄
1 法人名：株式会社〇〇 法人番号：〇〇	年 月 日確認
2 事業所名称：株式会社〇〇	確認者 _____
3 雇用保険適用事業所番号：〇〇	
<p>○ 以下の4から15までの事業活動等に係る状況について、「はい」「いいえ」のどちらかを○で囲んでください。後述の「記載にあたっての留意点」の内容を了解した上でご回答下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4から15までについて <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">はい</span> ・ いいえ</li> <li>・ 「いいえ」がある場合の該当番号 _____</li> </ul> <p>4 平成31年3月31日以前に申請した雇用関係助成金について不正受給による不支給決定又は支給決定の取り消しを受けたことがない、又は受けたことがあるが、当該不支給決定日又は支給決定取消日から3年を経過している。 <input type="checkbox"/></p> <p>5 平成31年4月1日以降に申請した雇用関係助成金について不正受給による不支給決定又は支給決定の取り消しを受けたことがない、又は受けたことがあるが、当該不支給決定日又は支給決定取消日から5年を経過している。 <input type="checkbox"/></p> <p>6 平成31年4月1日以降に申請した雇用関係助成金について不正受給に関与した役員等がない。 <input type="checkbox"/></p> <p>7 支給申請日の属する年度の前年度より前のいずれかの保険年度における労働保険料の滞納がない。 <input type="checkbox"/></p> <p>8 支給申請日の前日から起算して過去1年において、労働関係法令違反により送検処分を受けていない。 <input type="checkbox"/></p> <p>9 風俗営業等関係事業主でない。 <input type="checkbox"/></p> <p>10① 事業主若しくは事業主団体（以下「事業主等」という。）又は事業主等の役員等が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「暴力団対策法」という。）第2条第2号に規定する暴力団又は第2条第6号に規定する暴力団員でない。 <input type="checkbox"/></p> <p>② 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしていない。 <input type="checkbox"/></p> <p>③ 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給せず、又は便宜を供与しないなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力をせず、若しくは関与していない。 <input type="checkbox"/></p> <p>④ 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしていない。 <input type="checkbox"/></p> <p>⑤ 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していない。 <input type="checkbox"/></p> <p>11 事業主等又は事業主等の役員等が、破壊活動防止法第4条に規定する暴力主義的破壊活動を行っていない又は行う恐れがある団体等に属していない。 <input type="checkbox"/></p> <p>12 倒産していない。 <input type="checkbox"/></p> <p>13 雇用関係助成金について不正受給を理由に支給決定を取り消された場合、労働局が事業主名等を公表することに承諾する。 <input type="checkbox"/></p> <p>14 役員等の氏名、役職及び生年月日が記載されている別紙「役員等一覧」又は同内容の記載がある書類を添付している。 <input type="checkbox"/></p> <p>15 「雇用関係助成金支給要領」に従うことに承諾する。 <input type="checkbox"/></p>	

➡ 裏面にも記載事項があります。

人材開発支援助成金(特定訓練コース・一般訓練コース)支給申請書  
(通常分1回・生産性割増分)

申請日 令和3年10月8日

東京 労働局長 殿

事業主  
または  
事業主団体等  
(該当に○)

所在地  
名称  
代表者役職名  
名称  
電話番号

代理人  
または  
社会保険労務士  
提出代行者  
事務代理者  
(該当に○)

〒176-0013  
所在地 練馬区豊玉中2-3-16  
名称 えがお社労士オフィス  
氏名 代表 油原 信  
電話番号 090-7820-6280



別添申請額内訳及び必要書類を添付の上申請します。

Application form table with 9 rows and multiple columns for training details, amounts, and applicant information.

【注意事項】

- 一、記載に当たっては、裏面の記入上の注意を必ずご覧ください。
二、労働局処理欄には記入しないでください。
三、ホームページから様式をダウンロードするときは、必ず裏面も印刷した上で使用してください。

Table for funding breakdown (支給内訳) including columns for course type, cost assistance, loan assistance, OJT assistance, and total amounts.

内容審査の上、追加資料の提出を願うことや不支給になる場合もあります。



人材開発支援助成金(特定訓練コース・一般訓練コース) 経費助成の内訳 (1枚中1枚目)

1	年間計画番号 1	2	訓練コース名称 令和3年度 第22期 一級技能士コース配管科																										
経費助成額の算定	3 事業内訓練																												
	<table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:33%;">           ① 部外講師の謝金            部外講師の謝金額  <input style="width:100%;" type="text"/> 円  <small>(1時間あたり3万円を限度)</small> </td> <td style="width:10%; text-align:center;">(実訓練時間数)</td> <td style="width:10%; text-align:center;">時間</td> <td style="width:33%;">           ② 部外講師の旅費  <input style="width:100%;" type="text"/> 円  <small>(県外からの旅費に限る)</small> </td> <td style="width:10%; text-align:center;">③ 施設・設備の借上げ費</td> <td style="width:10%; text-align:center;">④ 教材費・教科書代</td> <td style="width:10%; text-align:center;"><input style="width:100%;" type="text"/> 円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">           (①+②+③+④)の額  <input style="width:100%;" type="text"/> 円         </td> <td style="text-align:center;">×</td> <td>           助成対象労働者数  <input style="width:100%;" type="text"/> 人         </td> <td style="text-align:center;">×</td> <td>           助成率            30% 45% 60% 被災地特例 1/2 1/3 生産性達成 15%         </td> <td style="text-align:center;">=</td> <td>           I 経費助成額  <input style="width:100%;" type="text"/> 円  <small>(少数点以下切捨て)</small> </td> </tr> </table>			① 部外講師の謝金 部外講師の謝金額 <input style="width:100%;" type="text"/> 円 <small>(1時間あたり3万円を限度)</small>	(実訓練時間数)	時間	② 部外講師の旅費 <input style="width:100%;" type="text"/> 円 <small>(県外からの旅費に限る)</small>	③ 施設・設備の借上げ費	④ 教材費・教科書代	<input style="width:100%;" type="text"/> 円	(①+②+③+④)の額 <input style="width:100%;" type="text"/> 円		×	助成対象労働者数 <input style="width:100%;" type="text"/> 人	×	助成率 30% 45% 60% 被災地特例 1/2 1/3 生産性達成 15%	=	I 経費助成額 <input style="width:100%;" type="text"/> 円 <small>(少数点以下切捨て)</small>											
	① 部外講師の謝金 部外講師の謝金額 <input style="width:100%;" type="text"/> 円 <small>(1時間あたり3万円を限度)</small>	(実訓練時間数)	時間	② 部外講師の旅費 <input style="width:100%;" type="text"/> 円 <small>(県外からの旅費に限る)</small>	③ 施設・設備の借上げ費	④ 教材費・教科書代	<input style="width:100%;" type="text"/> 円																						
	(①+②+③+④)の額 <input style="width:100%;" type="text"/> 円		×	助成対象労働者数 <input style="width:100%;" type="text"/> 人	×	助成率 30% 45% 60% 被災地特例 1/2 1/3 生産性達成 15%	=	I 経費助成額 <input style="width:100%;" type="text"/> 円 <small>(少数点以下切捨て)</small>																					
	事業外訓練																												
	<table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:33%;">           1人あたりの入学科及び受講料  <input style="width:100%;" type="text"/> 74,000 円         </td> <td style="width:10%; text-align:center;">×</td> <td>           助成対象労働者数  <input style="width:100%;" type="text"/> 2 人         </td> <td style="width:10%; text-align:center;">×</td> <td>           助成率            30% 45% 60% 被災地特例 1/2 1/3 生産性達成 15%         </td> <td style="text-align:center;">=</td> <td>           II 経費助成額  <input style="width:100%;" type="text"/> 円  <small>(少数点以下切捨て)</small> </td> </tr> </table>			1人あたりの入学科及び受講料 <input style="width:100%;" type="text"/> 74,000 円	×	助成対象労働者数 <input style="width:100%;" type="text"/> 2 人	×	助成率 30% 45% 60% 被災地特例 1/2 1/3 生産性達成 15%	=	II 経費助成額 <input style="width:100%;" type="text"/> 円 <small>(少数点以下切捨て)</small>																			
1人あたりの入学科及び受講料 <input style="width:100%;" type="text"/> 74,000 円	×	助成対象労働者数 <input style="width:100%;" type="text"/> 2 人	×	助成率 30% 45% 60% 被災地特例 1/2 1/3 生産性達成 15%	=	II 経費助成額 <input style="width:100%;" type="text"/> 円 <small>(少数点以下切捨て)</small>																							
海外の大学、大学院、教育訓練施設等で訓練等を実施する場合																													
<table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:33%;">           1人あたりの入学科・受講料 ・教科書代等・住居費・宿泊費・交通費  <input style="width:100%;" type="text"/> 円         </td> <td style="width:10%; text-align:center;">×</td> <td>           助成対象労働者数  <input style="width:100%;" type="text"/> 人         </td> <td style="width:10%; text-align:center;">×</td> <td>           助成率            30% 45% 60% 生産性達成 15%         </td> <td style="text-align:center;">=</td> <td>           III 経費助成額  <input style="width:100%;" type="text"/> 円  <small>(少数点以下切捨て)</small> </td> </tr> </table>			1人あたりの入学科・受講料 ・教科書代等・住居費・宿泊費・交通費 <input style="width:100%;" type="text"/> 円	×	助成対象労働者数 <input style="width:100%;" type="text"/> 人	×	助成率 30% 45% 60% 生産性達成 15%	=	III 経費助成額 <input style="width:100%;" type="text"/> 円 <small>(少数点以下切捨て)</small>																				
1人あたりの入学科・受講料 ・教科書代等・住居費・宿泊費・交通費 <input style="width:100%;" type="text"/> 円	×	助成対象労働者数 <input style="width:100%;" type="text"/> 人	×	助成率 30% 45% 60% 生産性達成 15%	=	III 経費助成額 <input style="width:100%;" type="text"/> 円 <small>(少数点以下切捨て)</small>																							
訓練として行われる職業能力検定・キャリアコンサルティングを実施する場合																													
<table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:33%;">           1人あたりの職業能力検定・キャリアコンサルティング に要した経費(円)  <input style="width:100%;" type="text"/> 円         </td> <td style="width:10%; text-align:center;">×</td> <td>           助成対象労働者数  <input style="width:100%;" type="text"/> 人         </td> <td style="width:10%; text-align:center;">×</td> <td>           助成率            30% 45% 60% 被災地特例 1/2 1/3 生産性達成 15%         </td> <td style="text-align:center;">=</td> <td>           III 経費助成額  <input style="width:100%;" type="text"/> 円  <small>(少数点以下切捨て)</small> </td> </tr> </table>			1人あたりの職業能力検定・キャリアコンサルティング に要した経費(円) <input style="width:100%;" type="text"/> 円	×	助成対象労働者数 <input style="width:100%;" type="text"/> 人	×	助成率 30% 45% 60% 被災地特例 1/2 1/3 生産性達成 15%	=	III 経費助成額 <input style="width:100%;" type="text"/> 円 <small>(少数点以下切捨て)</small>																				
1人あたりの職業能力検定・キャリアコンサルティング に要した経費(円) <input style="width:100%;" type="text"/> 円	×	助成対象労働者数 <input style="width:100%;" type="text"/> 人	×	助成率 30% 45% 60% 被災地特例 1/2 1/3 生産性達成 15%	=	III 経費助成額 <input style="width:100%;" type="text"/> 円 <small>(少数点以下切捨て)</small>																							
助成額																													
<table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:33%;">           1人あたりの経費助成限度額※  <input style="width:100%;" type="text"/> 300,000 円         </td> <td style="width:10%; text-align:center;">×</td> <td>           助成対象労働者数  <input style="width:100%;" type="text"/> 2 人         </td> <td style="width:10%; text-align:center;">=</td> <td>           IV 経費助成限度額  <input style="width:100%;" type="text"/> 600,000 円         </td> </tr> </table> <p>※ 下の図「1人あたりの経費助成限度額」から企業規模と訓練区分に対応した経費助成限度額を記入し、対象労働者数を乗じた額を「IV 経費助成限度額」欄に記入してください。</p> <p>※ 生産性要件達成時の割増分の申請については、通常分の支給額のうち経費助成成分の額との合計が支給上限となります。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">訓練区分</th> <th rowspan="2">企業規模</th> <th>20時間以上</th> <th>100時間以上</th> <th>200時間以上</th> </tr> <tr> <th>100時間未満(※1)</th> <th>200時間未満</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般訓練コース</td> <td>事業主 事業主団体等</td> <td>7万円</td> <td>15万円</td> <td>20万円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">特定訓練コース 労働生産性向上訓練 若年人材育成訓練 グローバル人材育成訓練 熟練技能育成・継承訓練 特定分野認定実習併用職業訓練 認定実習併用職業訓練 中高年齢者雇用型訓練</td> <td>中小企業事業主 事業主団体等</td> <td>15万円</td> <td>30万円</td> <td>50万円</td> </tr> <tr> <td>大企業事業主</td> <td>10万円</td> <td>20万円</td> <td>30万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 育児休業中の者に対する訓練等については、企業規模に応じて、中小企業の場合は30万円、大企業の場合は20万円とする。また、専門実践教育訓練または特定一般教育訓練の実施方法が適期前として訓練指定された訓練等については、企業規模に応じて、中小企業の場合は50万円、大企業の場合は30万円とし、訓練時間に応じた限度額は設けない。</p> <p>(注) 特定分野認定実習併用職業訓練における企業連携型訓練については、出向元事業主と出向先事業主のいずれかが中小企業事業主の場合は中小企業事業主の額、その他の場合は大企業事業主の額とする。</p> <p>(注) 一般教育訓練給付指定講座のうち通信制等で実施する訓練等については、企業規模を問わず20万円とする。</p> <p>(※1) 特定訓練コース及び前休中・復職後・再就職後の者に対する訓練については、10時間以上100時間未満</p>			1人あたりの経費助成限度額※ <input style="width:100%;" type="text"/> 300,000 円	×	助成対象労働者数 <input style="width:100%;" type="text"/> 2 人	=	IV 経費助成限度額 <input style="width:100%;" type="text"/> 600,000 円	訓練区分	企業規模	20時間以上	100時間以上	200時間以上	100時間未満(※1)	200時間未満		一般訓練コース	事業主 事業主団体等	7万円	15万円	20万円	特定訓練コース 労働生産性向上訓練 若年人材育成訓練 グローバル人材育成訓練 熟練技能育成・継承訓練 特定分野認定実習併用職業訓練 認定実習併用職業訓練 中高年齢者雇用型訓練	中小企業事業主 事業主団体等	15万円	30万円	50万円	大企業事業主	10万円	20万円	30万円
1人あたりの経費助成限度額※ <input style="width:100%;" type="text"/> 300,000 円	×	助成対象労働者数 <input style="width:100%;" type="text"/> 2 人	=	IV 経費助成限度額 <input style="width:100%;" type="text"/> 600,000 円																									
訓練区分	企業規模	20時間以上	100時間以上	200時間以上																									
		100時間未満(※1)	200時間未満																										
一般訓練コース	事業主 事業主団体等	7万円	15万円	20万円																									
特定訓練コース 労働生産性向上訓練 若年人材育成訓練 グローバル人材育成訓練 熟練技能育成・継承訓練 特定分野認定実習併用職業訓練 認定実習併用職業訓練 中高年齢者雇用型訓練	中小企業事業主 事業主団体等	15万円	30万円	50万円																									
	大企業事業主	10万円	20万円	30万円																									
<table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:33%;">           V 経費助成額の合計            ※IVの金額を超えていた場合はIVの金額を記入  <input style="width:100%;" type="text"/> 円  <small>(100円未満は切捨て)</small> </td> </tr> </table>			V 経費助成額の合計 ※IVの金額を超えていた場合はIVの金額を記入 <input style="width:100%;" type="text"/> 円 <small>(100円未満は切捨て)</small>																										
V 経費助成額の合計 ※IVの金額を超えていた場合はIVの金額を記入 <input style="width:100%;" type="text"/> 円 <small>(100円未満は切捨て)</small>																													

【注意事項】 ホームページから様式をダウンロードするときは、必ず裏面も印刷した上で使用してください。

人材開発支援助成金 (特定訓練コース・一般訓練コース) OFF-JT実施状況報告書

1	年間計画番号	1	2	受講者氏名	
3	訓練の実施機関 (実施場所)	東京都管工事工業協同組合 (〒107-0052 港区赤坂6-15-14 東京都管工事会館)			
4	訓練コースの名称	令和3年度 第22期 一級技能士コース配管科	5	OFF-JTの実訓練時間数の合計 (『12実施内容等①』の合計)	100 時間 00 分
6	OFF-JT受講時間数の合計 (『12実施内容等②』の合計)	100 時間 00 分	7	貸金助成対象時間数 (『12実施内容等③』の合計) ※ ②のうち、受講時間数が所定労働時間内の時間数	100 時間 00 分
8	受講者の所定労働時間及び休憩時間	【所定労働時間】	9	受講率 (6欄÷5欄×100)	100 %
10		【休憩時間】	10	所定休日	日曜日・休日・夏季休暇・年末年始休暇、1年変形労働時間制採用
11	実施日	12	実施内容等		
4 月 6 日 火曜日	訓練実施時間帯	10 時 00 分 ~ 16 時 10 分	実訓練時間数 (①)	5 時間 00 分	
	うち除外時間数	1 時間 10 分	受講時間数 (②)	5 時間 00 分	
	実施内容	関係法規 (設備言論)			
4 月 9 日 金曜日	訓練実施時間帯	10 時 00 分 ~ 16 時 10 分	実訓練時間数 (①)	5 時間 00 分	
	うち除外時間数	1 時間 10 分	受講時間数 (②)	5 時間 00 分	
	実施内容	関係法規 (上下水道)			
4 月 10 日 土曜日	訓練実施時間帯	10 時 00 分 ~ 16 時 10 分	実訓練時間数 (①)	5 時間 00 分	
	うち除外時間数	1 時間 10 分	受講時間数 (②)	5 時間 00 分	
	実施内容	施工法一般 (給水設備)			
4 月 26 日 月曜日	訓練実施時間帯	10 時 00 分 ~ 16 時 10 分	実訓練時間数 (①)	5 時間 00 分	
	うち除外時間数	1 時間 10 分	受講時間数 (②)	5 時間 00 分	
	実施内容	施工法一般 (給水設備)			
5 月 8 日 土曜日	訓練実施時間帯	10 時 00 分 ~ 16 時 10 分	実訓練時間数 (①)	5 時間 00 分	
	うち除外時間数	1 時間 10 分	受講時間数 (②)	5 時間 00 分	
	実施内容	施工法一般 (給水設備・給湯設備)			

13	11欄及び12欄のとおり訓練を実施したことを、必ず本人が確認の上、それぞれ確認した日付と氏名をご記入ください。 また、訓練実施者の方は、認定職業訓練及び認定訓練助成事業費補助金等の受給状況、人材開発支援助成金 (団体型訓練) に係る訓練実施計画書の提出の有無について回答してください。				
(1)	訓練実施者の証明	令和3年 月 日	事業外訓練の訓練実施機関は下記★1、★2についてもご回答ください。		
	2欄の受講者に、11欄の日に12欄のとおり訓練を実施したことを証明します。		★1 都道府県知事が職業能力開発促進法第24条第1項の規定に基づいて認定した認定職業訓練に <input checked="" type="radio"/> 該当する <input type="radio"/> 該当しない ・都道府県から認定職業訓練助成事業費補助金を <input checked="" type="radio"/> 受けている <input type="radio"/> 受けていない ・都道府県から広域団体認定訓練助成金を <input checked="" type="radio"/> 受けている <input type="radio"/> 受けていない		
	訓練実施機関 又は講師名	東京都管工事工業協同組合	★2 団体型訓練に係る訓練実施計画書 (訓練様式第1号、第3-2号) を提出している <input checked="" type="radio"/> 提出していない <input type="radio"/>		
(2)	申請事業主の証明	令和3年 月 日	(3)	訓練受講者の証明 (本人直筆の署名)	令和3年 月 日
	2欄の受講者に、11欄の日に12欄のとおり訓練を受けさせたことを証明します。		私は、11欄の日に12欄のとおり訓練を受講したことを証明します。		
	代表者役職名	代表取締役	氏名		
	氏名				

領 収 書

No. 22-4

支 部	[Redacted]	[Redacted]	発行	照合
			殿	
令和3年3月18日		東京都管工事工業協同組合		
摘	要	金 額	備 考	
令和3年度向上訓練受講料 〔@74,000円×2名様分として〕 [Redacted] 様 様		148,000	03.18	
		¥148,000		

東京都管工事工業協同組合  
東京都管工事工業協同組合  
東京都管工事工業協同組合



正社員用  
就業規則

---

株式会社 ○○

# 賃 金 規 程

---

株式会社 ○○

集計結果個人別表示

<期間> シフト24月度(21年03月21日~21年04月20日)

マシ番号 001

社員番号

カード番号

グループ名称

実働合計 206:50

月/日	曜日	シフト	出		退		出	退	実働時間	早出	所定内		残業	深夜		深夜残業 時有
			出	退	出	退					回数	時間		回数	時間	
03/21	日	2社員B							8:43	0:00	7:52	0:51	0:00	0:00	0:00	0:00
03/22	月	2社員B	7:36	17:58					8:07	0:00	7:52	0:15	0:00	0:00	0:00	0:00
03/23	火	2社員B	7:36	17:22					8:36	0:00	7:52	0:44	0:00	0:00	0:00	0:00
03/24	水	2社員B	7:35	17:51					8:14	0:00	7:52	0:22	0:00	0:00	0:00	0:00
03/25	木	2社員B	7:34	17:29					8:00	0:00	7:52	0:08	0:00	0:00	0:00	0:00
03/26	金	2社員B	7:34	17:15												
03/27	土	2社員B														
03/28	日	2社員B							8:48	0:00	7:52	1:56	0:00	0:00	0:00	0:00
03/29	月	2社員B	7:36	19:03					9:04	0:00	7:52	1:12	0:00	0:00	0:00	0:00
03/30	火	2社員B	7:29	18:19					8:49	0:00	7:52	0:57	0:00	0:00	0:00	0:00
03/31	水	2社員B	7:33	18:04					9:24	0:00	7:52	1:32	0:00	0:00	0:00	0:00
04/01	木	2社員B	7:33	18:39					9:24	0:00	7:52	1:32	0:00	0:00	0:00	0:00
04/02	金	2社員B	7:28	18:39					8:47	0:00	7:52	0:55	0:00	0:00	0:00	0:00
04/03	土	2社員B	7:35	18:02												
04/04	日	2社員B							8:17	0:00	7:52	0:25	0:00	0:00	0:00	0:00
04/05	月	2社員B	7:33	17:32					7:52	0:00	7:52	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00
04/06	火	2社員B	8:00	17:07	☆				8:24	0:00	7:52	0:32	0:00	0:00	0:00	0:00
04/07	水	2社員B	7:34	17:39					8:40	0:00	7:52	0:48	0:00	0:00	0:00	0:00
04/08	木	2社員B	7:34	17:55					7:52	0:00	7:52	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00
04/09	金	2社員B	8:00	17:07	☆											
04/10	土	2社員B														
04/11	日	2社員B							8:17	0:00	7:52	0:25	0:00	0:00	0:00	0:00
04/12	月	2社員B	7:34	17:32					8:29	0:00	7:52	0:37	0:00	0:00	0:00	0:00
04/13	火	2社員B	7:31	17:44					8:29	0:00	7:52	0:37	0:00	0:00	0:00	0:00
04/14	水	2社員B	7:33	17:44					8:50	0:00	7:52	0:58	0:00	0:00	0:00	0:00
04/15	木	2社員B	7:32	18:05					8:49	0:00	7:52	0:57	0:00	0:00	0:00	0:00
04/16	金	2社員B	7:34	18:04					8:50	0:00	7:52	0:58	0:00	0:00	0:00	0:00
04/17	土	2社員B	7:40	18:05												
04/18	日	2社員B							8:02	0:00	7:52	0:10	0:00	0:00	0:00	0:00
04/19	月	2社員B	7:37	17:17					9:03	0:00	7:52	1:11	0:00	0:00	0:00	0:00
04/20	火	2社員B	7:37	18:18												
就業	出勤日数		有休/代休回数		遅刻回数	早退回数	遅刻時間数	早退時間数	所定内		残業		深夜残業		時給合計	
	平日	休日	平日	休日					回数	時間	回数	時間	回数	時間		回数
平日	24	0	0	0	0	0:00	0:00	0:00	0	188:48	24	18:02	0	0:00	0	0
休日1	0	0	0	0	0	0:00	0:00	0:00	0	0:00	0	0:00	0	0:00	0	0
休日2	0	0	0	0	0	0:00	0:00	0:00	0	0:00	0	0:00	0	0:00	0	0
合計	24	0	0	0	0	0:00	0:00	0:00	0	188:48	24	18:02	0	0:00	0	0
遅刻早退回数	0		残業1		平日		0		0		0		0		0	
遅刻早退時間数	0:00		残業2		休日1		0		0		0		0		0	
早出+残業時間数	18:02		残業3		休日2		0		0		0		0		0	
時間有休	0:00		0:00		合計		0		0		0		0		0	

コメント欄



配管技能士を目指す

よくわかる

# 建築配管

# 1

● 共通編



よくわかる建築配管作成委員会編

**人材開発支援助成金（特定訓練コース・一般訓練コース）  
支給申請承諾書（訓練実施者）**

人材開発支援助成金（特定訓練コース・一般訓練コース）（以下「本助成金」という。）に関し、審査に必要な事項についての確認を都道府県労働局（公共職業安定所）が行う場合には協力します。

また、平成 31 年 4 月 1 日以降に計画届が提出された本助成金に関し、本支給申請承諾書により承諾を行う訓練（以下「対象訓練」という。）について偽りその他不正の行為により、申請事業主等が本来受けることのできない助成金を受けた場合であって、対象訓練実施者が不正受給に関与していた場合（偽りその他不正の行為の指示やその事実を知りながら黙認していた場合を含む。）は、①申請事業主等が負担すべき一切の債務について、申請事業主等と連帯し、請求があった場合、直ちに請求金（※）を弁済すべき義務を負うこと、②対象訓練実施者（又は法人等）の名称、所在地、代表者氏名及び不正の内容が公表されること、③不支給とした日又は支給を取り消した日から起算して 5 年間（取り消した日から起算して 5 年を経過した場合であっても、請求金が納付されていない場合は、時効が完成している場合を除き、納付日まで）は、対象訓練実施者が行った訓練については、助成金の支給対象とならないことについて承諾します。

※ 請求金は、偽りその他不正の行為による場合は、①不正受給により受け取った額、②不正受給の日の翌日から納付の日まで、年 3 % の割合で算定した延滞金、③不正受給により受け取った額の 20 % に相当する額の合計額です。

東京 労働局長 殿

令和 3 年 9 月 17 日

**【対象訓練実施者】**

名 称 東京都管工事工業協同組合

所在地 東京都港区赤坂 6-15-14

（教育訓練施設等）代表者氏名 理事長 宮崎 文雄

**【対象訓練及び申請事業主】**

<対象訓練> ※欄が不足する場合は下記項目を記した別紙（任意様式）を提出すること

年間計画番号	訓練コースの名称	訓練の実施期間
1	令和 3 年度 第 2 2 期 一級技能士コース配管科	令和 3 年 4 月 6 日～8 月 25 日

<申請事業主>

名 称

所在地